

WEST UNION
WEST UNION
第402号
2023年2月17日

J R よなご
西労組 west japan railway trade union - YONAGO

西日本旅客鉄道労働組合
米子地方本部
発行責任者 大川 達也
編集責任者 高真 靖幸

第41回中央委員会 開催

2023春闘方針の主な要求内容

概

- ① 春闘開始に際しての春闘方針の徹底
- ② ベースアップ3000円（ユニ・シニリー・リーダー社含む）
- ③ 初任給の増額とそれに伴った賃金カーブアップ
- ④ 労組闘争の徹底（夏闘・秋闘・冬闘）
- ⑤ H-17春闘の格差
- ⑥ 扶養手当の増額と支払い要件の緩和
- ⑦ 55歳以降の基本給調整率の廃止
- ⑧ 第11基本給制度の廃止
- ⑨ 週休2日を保障する（ユニ・リーダー）
- ⑩ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑪ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑫ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑬ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑭ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑮ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑯ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑰ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑱ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑲ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）
- ⑳ 春闘の徹底（ユニ・リーダー）

※その他、職務手当、福利厚生、働き方に関わる課題を25項目にまとめて要求する。

2月3日に大阪リバーサイドホテルにて、JR西労組「第41回中央委員会」が開催された。地本選出の中央委員として、亀山委員（米子地本書記長）、板倉委員（米子地本青年女性委員長）が参加し、現地での傍聴行動も行った。

本委員会にて中央闘争委員会の設置と「JR西労組2023春闘方針」が提起され、あらゆる「人財への投資」を求め、3000円のベースアップの要求を行うこと、賞与については年間臨給方式で5、0ヶ月の要求を行うこととした。

代表質疑では、地本を代表して亀山委員が安全の確立をはじめとした各種課題に向けた取り組みや春闘に向けた組合員の想いについて力強く発言した。

総括答弁では、本部の羽野書記長より、コロナ禍において、懸命に日々業務に精励している組合員のため、そして、昨今の離職問題、物価上昇への対応を見据えて「人財への投資」の重要性を強く訴え、「未来志向」の春闘を作り上げていくことについて述べられて、各方針について満場一致で確認した。

地本としても、2月24日に開催する第32回地方委員会において、春闘を始めとする活動方針について確立していく。

代表質疑内容(要旨)

- 1、安全の確立について**
安全考動計画2022の最終年度であるが、一歩間違えれば重大な事故に繋がりがかねない退避不良や労災、インシデント事象が発生しています。事故の風化防止に努めるとともに、各種施策の実効性や進歩の検証し、働く者の視点からチェック機能を発揮できる組織でなければならぬと認識しています。
新たな考動計画のもと、更なる安全性の向上に向けての取り組みがスタートします。真に実効性のあるものになっていくのかの現場視点でのチェック提言を行っていきますので本部からの力強いサポートをお願いしたい。
- 2、メンタル不調防止に向けた取り組み推進について**
組織改正に伴い間接部門の多くが中国統括本部に移転した。生活の拠点や職場環境が変わり、不調をきたす組合員が発生しています。関係分会や関係地本とも連携しながら当該組合員のフォローを実施してきました。
中期経営計画で示されている「健康経営」に向けて、組織改正後の体制が以前と比べて脆弱となっていないか、本部・本社間でも問題認識をもって議論していただきたい。
- 3、女性活躍の推進について**
近年多くの女性社員がそれぞれの職場で活躍しています。活躍の場を拡大するためには設備の改善はもちろんのこと、各種制度の活用ができる環境の構築も欠かせません。しかし、全体数の少ない職場や要員がひっ迫している職場も多く、制度活用がでる環境の整備は今後の大きな課題です。
働く環境を整備を多く持てる環境整備に向けて取り組みを強化していきます。本部としても「具体的目標」の達成にむけて地方エリアの課題解決に尽力いただくよう要請します。
- 4、2023春闘について**
物価上昇の影響により、出費は増大し、実質賃金の低下に伴い、多くの組合員より生活が苦しい。賃金をあげてほしい」と切実な声をいただいています。組合員の大きな期待と負託に応えるため、全力で中央闘争委員会を支えていきます。
コロナ禍の真つ只中にある2022年度の通期業績の黒字が想定されるのは、社員、組合員の懸命な努力と辛抱強く我慢をし、施策に協力してきた結果であり、経営者はしっかりと受け止め、社員・組合員の踏ん張りに今こそ応えるべきです。
- 5、政策課題の取り組みについて**
この春に実施される統一地方選挙において、各支部が中心となり各地協と連携を図る体制を整え、各地で取り組みがスタートしています。各議員と連携をより一層強化するとともに私たちが掲げる政策実現に向けて邁進していきます。

交運共済 (JR職域生協)
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会

交運共済からこくみん共済へ
契約移転の手続きはお済みですか？
※全ての契約者の提出が必要です！

不明な点は米子地本または↓まで
交運共済移転センター ☎ 0120-155-233
10:00~19:00 (日・祝日を除く)

